

令和元年度 大阪港BCP協議会 情報伝達訓練実施要領
(港湾施設の被害情報の収集・共有)

1 目的

平成 28 年 3 月に策定した大阪港 BCP の実効性の向上及び平常時から災害に対する意識の向上を図るとともに、港湾 BCP の検証・改善することを目的とする。

本訓練は、大阪港 BCP における災害対応計画の初動対応にもとづき、協議会構成員は災害発生後の業務対応に関する状況等について協議会事務局に報告するとともに、事務局は集約した情報を各構成員と共有する流れを確認する。また、昨年度の大阪港 BCP 情報伝達訓練でのアンケートを踏まえ施設点検結果の情報訓練を実施する。

○昨年度の訓練（Web 地理院地図を用いた施設点検結果の情報共有）についての意見
(参加者アンケート結果から)

- ・ 初めての Web 地理院地図を活用した情報共有訓練をできたことはとても良かった。情報をいかに集めて共有するのか、この方法だけが良いというものでは無いが、多数の位置情報、時系列情報を共有できる方法も今後工夫して行って頂きたい。
- ・ Web につながらないと見られないが、国土地理院地図を活用した情報共有は分かり易いので続けて欲しいと思う。岸壁、航路付近の海域情報も追加されたのでよかった。

2 訓練実施日

令和 2 年 1 月 17 日（大阪市震災総合訓練実施日）

3 訓練の想定

- ・ 想定地震：直下型地震（大阪市東部を震源とする地震）
- ・ 発生日時：令和 2 年 1 月 17 日 9:00 発災（休日想定）
- ・ 地震規模：マグニチュード 7.4 大阪市内最大震度：震度 6 強

4 訓練概要

午前の部 大阪港 BCP 構成員の安否状況伝達訓練
発災～発災後 3 時間までの状況下を想定（参考）大阪港 BCP 対応計画
午後の部 【第 1 部】災害用伝言板(web171)を活用した試験的な初期情報の共有
発災初期の状況下を想定
【第 2 部】施設点検結果の情報伝達訓練（web 地理院地図を活用）
発災 24 時間後～48 時間後の状況下を想定

<午前の部> : 大阪港 BCP 構成員の安否状況伝達訓練 (10:00~11:00)

1) 訓練概要

大阪市震災総合訓練と並行して同じ時系列で訓練を実施する。

休日の発災後 (9:00) から、各構成員は安否確認や通信手段の確保等、体制設置行動をとるものと想定し、10:00 から構成員の安否確認の情報伝達訓練を行う。

2) 訓練対象者

大阪港 BCP 構成員

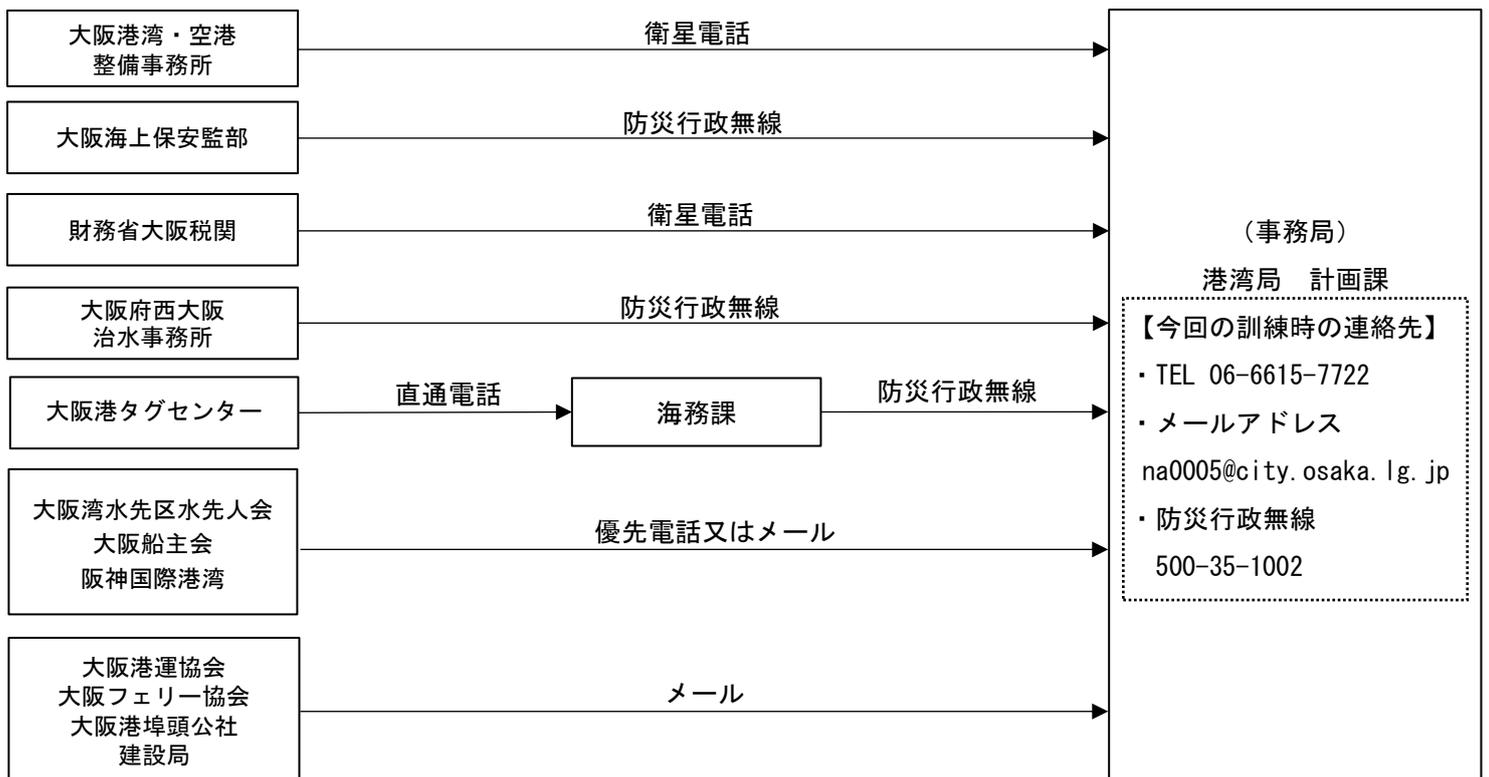
3) 訓練の内容

- ① 事務局は ATC 港湾局へ参集後、構成員に訓練開始のメールを送付する。(10:00 想定)
- ② 構成員は、**最も連絡可能であると想定する通信手段**を用いて、使用できる通信手段、業務対応の可否等を事務局へ報告する。
- ③ 事務局は、構成員からの報告項目を集約し、近畿地方整備局(大阪港湾空港整備事務所)へ報告するとともに、各構成員へ集約した情報を送付。

(参考) 情報伝達の流れ (午前の部)



○各構成員の「最も連絡可能であると想定する通信手段」



<午後の部> :

【第1部】災害用伝言板(web171)を活用した試験的な初期情報の共有 (13:00~14:00)

(訓練の想定)

- ・想定地震：直下型地震（大阪市東部を震源とする地震）
- ・地震規模：マグニチュード 7.4 大阪市内最大震度：震度 6 強
- ・経過時間：発災数時間後（発災初期）
- ・通信状況：有線電話回線が使用不可

1) 訓練概要

災害用伝言板(web171)を用いて、発災初期情報（連絡先・使用できる通信手段・事務所周辺の被災状況・業務対応の可否）について、試験的に情報共有を実施する。

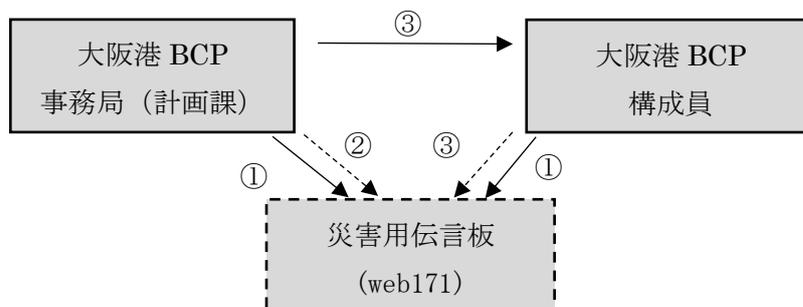
2) 訓練対象者

大阪市、大阪港 BCP 構成員

3) 訓練の内容

- ① 発災初期に、災害用伝言板(web171)に発災初期情報（連絡先・使用できる通信手段・事務所周辺の被災状況・業務対応の可否）を大阪港 BCP 事務局及び構成員が各自書き込む。
- ② 計画課は、伝言板に大阪港 BCP 構成員の情報が集約されたことを確認。
- ③ 計画課は、メールにて集約が完了した旨を大阪港 BCP 構成員に連絡し、大阪港 BCP 構成員間で災害用伝言板(web171)に集約された情報を共有する。

(参考) 情報伝達の流れ（午後の部【第1部】）



【第2部】施設点検結果の情報伝達訓練（14:00～15:45）

（訓練の想定）

- ・ 想定地震：南海トラフ巨大地震（海溝型）
- ・ 地震規模：マグニチュード9.1 大阪市内最大震度：震度6弱
- ・ 経過時間：発災24時間後～48時間後

1) 訓練概要

港湾施設の情報を予め入力したweb地理院地図（国、府、HPC、海務課、施設管理課で共有）を用いて、港湾施設の被災状況の点検結果（使用可否）について、国（大阪港湾空港整備事務所）、大阪府、構成員との情報伝達訓練を実施する。

2) 事務局訓練場所

計画整備部長室

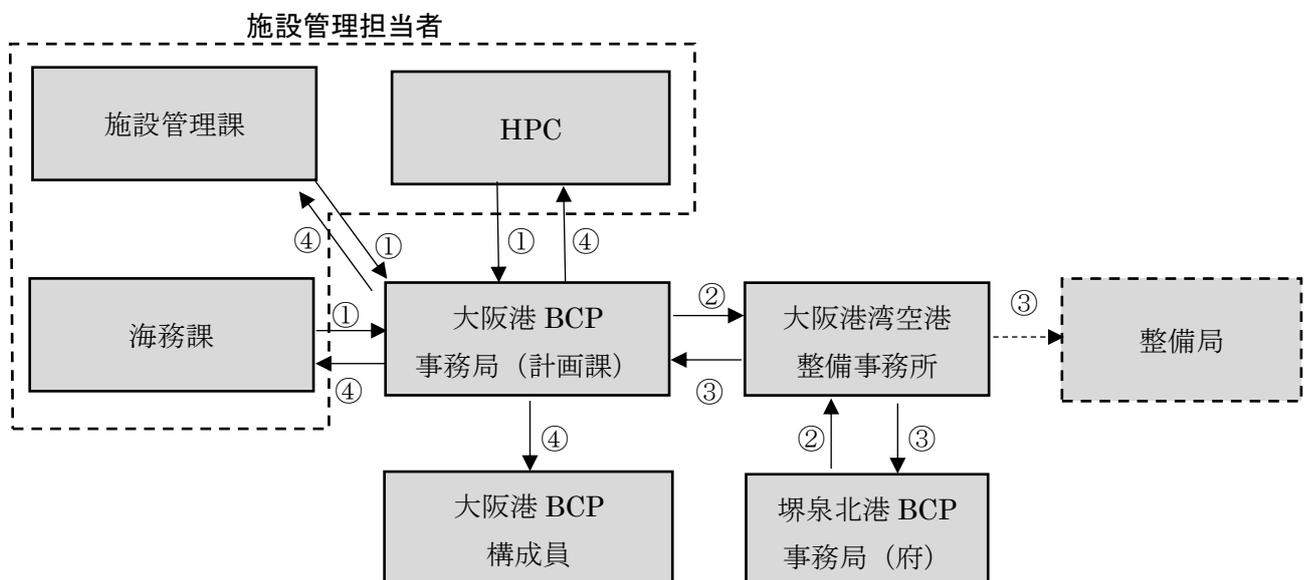
3) 訓練対象者

大阪港湾空港整備事務所、大阪府、大阪市
施設管理者（海務課、施設管理課、阪神国際港湾(株)）
大阪港BCP構成員

4) 訓練の内容

- ① 体制設置後の点検に基づき、施設管理担当者（海務課・施設管理課・阪神国際港湾(株)）が所管施設の点検結果（使用可否）について、web地理院地図へ入力を行い、計画課へメールで送付する。
- ② 計画課は、施設管理担当者からの報告結果を集約し、web地理院地図データを大阪港湾空港整備事務所に送付する。
- ③ 大阪港湾空港事務所は、市・府からの報告結果と直轄施設の被害状況をweb地理院地図に集約し、各組織に返信する。近畿地方整備局防災危機管理課にも送付
- ④ 計画課は、直轄・府・市の施設被害状況が集約されたweb地理院地図データをBCP協議会員・施設管理担当者に送付し情報共有する。
施設被害の状況が明らかになる過程で、以上の情報伝達を2回実施。

（参考）情報伝達の流れ（午後の部【第2部】）



港湾施設の点検状況(使用可否) 共有イメージ

【点検前】



【点検後 14:30 時点】



【点検後 15:15 時点】



報告 1

令和2年1月17日に発生した大阪市東部を震源とする巨大地震における大阪港BCP協議会構成員の被害状況等について、下記のとおり報告します。

報告先：大阪港BCP協議会構成員各位

報告日時：令和2年1月17日 11時00分（10時00分時点）

大阪港BCP協議会構成員の被害状況等

	機関名	通信手段				業務 の 可否 可	施設・機材被害状況			備考
		T	K	F	E		名称	被災状況 (○, ×, △)	数量延長	
1	近畿地方整備局（大阪）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	国有港湾施設（夢洲CT）	○	C10~12	衛星電話使用可
							港湾業務艇	確認中	1隻	
							官用車	○	2台	
2	大阪海上保安監部	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	なし	-	-	防災行政無線使用可
3	財務省 大阪税関	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	南港出張所	×	-	
							大阪合同庁舎	○	-	対策本部設置 衛星電話使用可
4	大阪府 西大阪治水事務所	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	確認中			
5	大阪市 危機管理室	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				
6	大阪市 建設局	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	確認中			第二本部で対応
7	大阪市 港湾局【事務局】	<input checked="" type="checkbox"/>	なし	-	-					
8	大阪船主会	<input checked="" type="checkbox"/>	なし	-	-					
9	大阪港運協会	<input checked="" type="checkbox"/>	なし	-	-					
10	大阪フェリー協会	<input checked="" type="checkbox"/>	なし	-	-					
11	大阪港タグセンター事業（協）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	なし	-	-	
12	大阪湾水先人区水先人会	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	なし	-	-	
13	大阪港埠頭株式会社	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	事務所	○	-	ライフラインの使用可 被災状況確認中
14	阪神国際港湾株式会社	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	事務所	○	-	ライフラインの使用可

※通信手段はT：電話、K：携帯、F：FAX、E：メールを表す。

※被災状況（○：使用可能、×：使用不能、△：応急復旧により使用可能

<大阪港BCP事務局>

大阪市港湾局 計画整備部 計画課 担当：坪倉、岡田

TEL 06-6615-7722 FAX 06-6615-7789

Eメール na0005@city.osaka.lg.jp 防災行政無線 500-35-1002



災害用伝言板(Web171)の試験的な情報共有で気付いた事項

■事務局伝言板に登録されなかった理由

<登録用伝言板選択画面>

- 1 電話番号番号入力違い
- 2 伝言板の選択間違い(認証あり、なし)

1 事務局の電話番号ではなく、自組織の電話番号を入力していた

2 認証が必要ない、規定の伝言板へ登録していた。

<伝言登録認証画面>

- 3 事務局のメールアドレスではなく、自組織のメールアドレスを入力していた。(認証されなかった)

3 自組織のメールアドレスを入力していた

<伝言登録画面>

- 4 組織名入力時に「ー」が認識されなかった。

組織名に「ー」を入力していたためエラーとなった。(例)ふえりー、せんたー等

※災害用伝言板の仕様上、エラーの要因が表示されないため、登録できない理由が分かりにくい。